

若 樹

保護者会より 学校経営計画等 校長 鳥居 利至

4月26日（土）の授業公開・保護者会・部活動保護者会には、多くの保護者の方々に参加いただき、ありがとうございました。学校としては、何より多くの方々が来校していただいたことを、とても心強く感じました。

<学校経営計画>

学校教育目標、めざす生徒像、めざす学校像についてはそこに示した通りです。学校運営の根幹にかかわる部分で変更はございません。教育目標を達成するためにサブテーマと共に4.学校経営の基本方針として、7つの基本方針を定めました。ご確認ください。そして、5重点目標として3点上げました。1点目<豊かな人間関係の形成>として居場所づくりを基盤とした好ましい人間関係の形成としました。2点目<学びの質の向上>としてICTを効果的に活用した授業の推進3点目<小中連携の推進>として義務教育の一層の連携としました。

その理由は、先ず豊かな人間関係の構築が全ての教育活動のもとになると考えたからです。学びの質の向上については、昨今のICT環境の目覚ましい進歩にふさわしい授業へと質を変化させ学力向上につなげたいと考えました。そして小中連携は、教師間・生徒間で一層の連携を行いより効果的で効率的な教育環境にしていきたいと考えています。

6では、4であげた7つの基本方針の具体的な取り組みをあげていますので、確認いただければと思います。

今年度の学校経営計画になります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

<部活動>

本校では現在9の部活動が活動しています。部活動は、教育的効果が高く、生徒にとって学校生活の中でも、とても楽しみにしている活動の1つです。

活動状況は区の部活動指導員・部活動活性化・外部指導員の力を借り、全教員で顧問を分担し、ぎりぎりのところで運営している状況です。また、杉並区の部活動ガイドラインでは、学校教育の一環としてバランスのとれた部活動運営をするという観点から、平日は1日以上休養日、週末はどちらか1日を休養日とし、活動時間は平日が2時間程度、休日は3時間程度としています。本校の部活動もこれに則り活動しています。公式戦への参加につい

ではこの限りではありません。

最後に、お願いが2つあります。

1. 部活動について

部活動は顧問がいてはじめて活動が成り立つことは御存じのことと思います。専門的な技術を持つ顧問もいれば、専門ではないけれども、生徒のためならばと、引き受けている顧問もいます。事情をご理解いただき、ご協力いただけると助かります。そして、各部の活動が生徒たちにとって有意義な活動になることを願っています。

2. 部活動の地域移行について

一昨年、文科省より土日の部活動を教員が関わらずに教員以外の者でも行えるようにすると提言がありました。これを部活動の地域移行と呼んでいます。区教委としても、部活動指導員を増員したり、民間会社よりコーチを派遣したりしています。本校でもバドミントン部に部活動指導員が配置になり今年度より新たにスタートします。予算の関係もあり、各学校、各部にいきわたるのには相当年月がかかることが予想できます。そして、教員以外で運営する方法は様々考えられますが、部活動の実施形態が各部活動ごとに様々で一律に方法をきめることが難しい状況です。この状況の中、本校でも、様々な工夫をし、できるところから、始めて行こうと考えています。各部毎に最善な方法を探ってまいりますので、ぜひご協力ください。

<連絡>

今現在ご利用いただいている連絡用ツールのテトルについてです。学校では以前の紙ベースの手紙から電子媒体の連絡に移行しています。作業効率の面からは、メリットが多いのですが、一番大切な既読率が上がりず苦慮しています。

実はライン同様既読状況が送信者側でわかります。毎回全家庭でとまでは考えていません。各家庭で気にとめていただき、確認する習慣をつけていただけるとありがたいと思っています。ご理解ご協力よろしくお願いします

